

こんにちは 野々市市議会です



6月定例会議案審議・議決結果

.....2P

6月定例会一般質問 9人が登壇

.....3P

特別委員会の設置・9月定例会日程

.....12P

※下林さくら公園での美化清掃（7月9日）

撮影：議会広報委員会メンバー（掲載の了解を本人とご家族に得ています）

議会だより
38号
2023年(令和5年)

木谷 直子 議員
(公明)

多子世帯保育料減免の所得制限を撤廃 第3子以降は無料に第2子も減免せよ

所得制限は撤廃し第3子以降は無料に
第2子も減免を実施したい

- Q** 特定健診及びがん検診の受診率とコロナ禍の変化を伺う。
A 健康福祉部長 ● 令和4年度の受診率は5月末現在で、特定健診は47・0%がん検診は胃15・9%肺33・7%大腸27・9%子宮17・6%乳14・2%で、いずれもコロナ前より減少している。
- Q** コロナ対策として行われている完全予約制だが、好評につき今後も継続を求める。
A 健康福祉部長 ● 待ち時間や滞在時間が短縮され好評なので、今後も継続していく。
- Q** 健診のご案内に、健診の種類やその目的など様々な健診の情報を記載してはどうか。
A 健康福祉部長 ● すべての健診に関する情報をわかりやすく周知できるよう検討する。
- Q** 健診予約をネット予約できるようにしてはどうか。
A 健康福祉部長 ● 24時間のネット予約は便利なので、導入できないか委託業者と相談する。がん検診の受診率向上のための今後の取り組みを伺う。

- A** 健康福祉部長 ● 現在、複数のがん検診を同時に受診できる「総合健診」や「平日夜間検診」を実施している。また他の医療機関でも受診できるよう体制を整えてきた。今後も更に尽力していく。
- Q** 受診率向上のために思い切った施策をしてはどうか。
A 健康福祉部長 ● 40歳になる方と41～49歳になる方の内、初めて特定健診を受診する方・前年に受診した方の自己負担を無料としている。わかりやすく周知していく。
- Q** もっと広く周知させるため知つてもらう取り組みはできないか。
A 健康福祉部長 ● 小学校での福祉体験教室の機会に周知を行い、適切な行動を指導していく。
- Q** ディスレクシア（読み書き障害）について
A 教育部長 ● 小中学校では何人くらい掌握し、またどのような取り組みをしているのか。

- Q** 小中学校では何人くらい掌握し、またどのような取り組みをしているのか。
A 教育長 ● 配慮には別室受検、時間延長、読み上げ支援など県との連携と体制作りを求める。
- Q** 受検などでも、当たり前に合理的配慮が受けられるよう、
A 市長 ● 教育委員会の特別支援教育専任指導主事が定期的に学校を巡回しており、要望があつた場合には検査を実施している。発達相談センターでも、保護者から相談があれば検査を実施している。

一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、<https://youtu.be/BthX-IcRenk>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。

物価高騰で苦しむ市民の暮らし・営業を応援 中小企業・福祉事業者に光熱費・食材費を補助 低所得の子育て世帯の児童1人当たり5万円、住民税非課税世帯に3万円を給付

令和5年第3回6月定例会は、6月12日から29日まで開かれました。市長から提出されたエネルギー価格の高騰で苦しむ中小企業者に最大10万円を支援金として交付する事業をはじめ、障害者福祉サービス事業者、保育園等に光熱費や食材費の一部を補助する事業、低所得の子育て世帯の児童1,163人に児童1人当たり5万円を給付する事業、住民税非課税世帯4,300世帯に3万円を支給する事業の各々の予算を、全員一致で承認、可決しました。

財源は、政府の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等で確保されます。

6月定例会では、すべての議案を全員一致で可決、承認、同意し、諮問1件を全員一致で適任としました。議案名等は、野々市市議会ホームページをご覧ください。

野々市市議会 検索



地方財政の充実・強化を求める意見書

- ①増大する地方公共団体の財政需要を的確に把握し、それを支える人件費を重視し、十分な地方一般財源総額の確保をはかること。
②急増する社会保障「一ーゼス」が自治体の一般行政費を圧迫していることから、地方単独事業分も含めた十分な社会保障経費の拡充をはかること。また、これらの分野を支える人材確保にむけた自治体の取組みを十分に支える財政措置を講じること。
③「まち・ひと・しごと創生事業費」の1兆円については、持続可能な地域社会の維持・発展にむけて恒久的な財源とすること。
④今後も、会計年度任用職員の待遇改善が求められることから、引き続き所要額の調査を行なうなどし、さらなる財政需要を十分に満たすこと。
⑤デジタル・ガバメント化における自治体業務システムの標準化にむけ、十分な財源を保障すること。また、デジタル化が定着していく過渡期において生じ得る行政需要についても、財源の確保を行うこと。

監査委員 東田 敏彦 (新庄三丁目)	公平委員会委員 大東 和美 (太平寺二丁目)	農業委員会委員 伊藤 正浩 (下林四丁目)	宮崎 義一 (栗田二丁目)	本 光雄 (下林四丁目)	宮腰 茂 (徳用二丁目)	江藤 万紀子 (中林三丁目)	上野 弘子 (本町五丁目)	川畑 尚 (末松二丁目)	林 夢太 (藤平)
人権擁護委員 長谷川芳彦 (中林二丁目)	シー 里香 (栗田六丁目)	伊藤 伸 (下林四丁目)	宮崎 義一 (栗田二丁目)	本 光雄 (下林四丁目)	宮腰 茂 (徳用二丁目)	江藤 万紀子 (中林三丁目)	上野 弘子 (本町五丁目)	川畑 尚 (末松二丁目)	林 夢太 (藤平)
人権擁護委員 長谷川芳彦 (中林二丁目)	シー 里香 (栗田六丁目)	伊藤 伸 (下林四丁目)	宮崎 義一 (栗田二丁目)	本 光雄 (下林四丁目)	宮腰 茂 (徳用二丁目)	江藤 万紀子 (中林三丁目)	上野 弘子 (本町五丁目)	川畑 尚 (末松二丁目)	林 夢太 (藤平)
人権擁護委員 長谷川芳彦 (中林二丁目)	シー 里香 (栗田六丁目)	伊藤 伸 (下林四丁目)	宮崎 義一 (栗田二丁目)	本 光雄 (下林四丁目)	宮腰 茂 (徳用二丁目)	江藤 万紀子 (中林三丁目)	上野 弘子 (本町五丁目)	川畑 尚 (末松二丁目)	林 夢太 (藤平)
人権擁護委員 長谷川芳彦 (中林二丁目)	シー 里香 (栗田六丁目)	伊藤 伸 (下林四丁目)	宮崎 義一 (栗田二丁目)	本 光雄 (下林四丁目)	宮腰 茂 (徳用二丁目)	江藤 万紀子 (中林三丁目)	上野 弘子 (本町五丁目)	川畑 尚 (末松二丁目)	林 夢太 (藤平)



中村 義彦 議員
(野々市フォーラム)

中央公園拡張整備事業においては、 ローカルファーストを重視した建設・運営を図れ

施設の建設及び運営について、様々な観点から地元業者の活用を図れるよう検討する

Q 本市は令和元年10月から3歳～5歳児の保育料が無料となっているが、0歳～2歳児については、市民税非課税世帯以外は料になつてない。子供をもうけない理由が経済的なものである要素を取り除き、安心して第2子・第3子を産み育てる環境を作るべきである。まずは、保育料の無償化に取り組むべきと考える。本市には、国・自治体の責任において、その要素を取り除き、安心して第2子・第3子を産み育てる環境を作るべきである。

若い共働き世帯が多く、子どもを無料で安心して預けることができれば、親御さんも安心して働くことができる。そのことが、さらに住みよさに磨きをかけることに繋がると考えるが、見解を伺う。

A 市長 まずは、負担の大きい多子世帯への軽減をしていくたいと思っている。具体には、0歳～2歳児の保育料について、所得制限や第1子の年齢制限を設けない形で、第2子は半額、第3子以降は無料にしたいと考えている。令和6年1月から開始したいと考えている。

Q ローカルファーストを重視した建設・運営、競技スポーツ・見る・楽しむ親しむスポーツ、財政の負担軽減、従来施設の位置づけ、中央公園とのいち椿館・椿山との協調、パラスポーツに配慮、市民の交流拠点・避難拠点への活用、立体駐車場、都市公園区域の見直し、及び今後のスケジュールを伺う。

Q 北国街道の日常的賑わい創出の考え方及び旧大倉外科跡地の利用策を問う

A 市長 施設の建設、運営については、地元業者の活用を図れるよう検討し、充実したスポーツ活動ができるまちを目指す。財政負担軽減の為、国の交付金の活用を図り、PPP・PFIなど「官民連携事業」を前提に検討したい。従来施設においては利用者のニーズに合った修繕改築を行い、公園施設との協定のもと、更なる魅力的な公園の整備を検討したい。また、障害者の方にも配慮した施設を目指し、本事業は、「健康・交流・防災」をテーマに進みたい。駐車場の確保のため立體駐車場も含め検討し、「ミニユニアリ」としての空き家利用策の考えは、旧大倉外科跡地における観光物産協会との屋台村としての活用の考えは、旧本町児童館の利用策は。

Q 北国街道の日常的賑わい創出の考え方及び旧大倉外科跡地の利用策を問う

A 市長 教育長・市内2つの中学校の体育施設が使用可能であり活動費助成が一部国の補助対象である。今後、部活動推薦入試において国指導の下、見直しが進むと考えられる。要件を満たせば今年の中大会から地域クラブに参加資格が与えられる。部活動地域移行の利点

0歳～2歳児の保育料を無償化せよ

まずは多子世帯への軽減をしていきたい



西本 政之 議員

Q 本市は令和元年10月から3歳～5歳児の保育料が無料となっているが、0歳～2歳児については、市民税非課税世帯以外は料になつてない。子供をもうけない理由が経済的なものである要素を取り除き、安心して第2子・第3子を産み育てる環境を作るべきである。まずは、保育料の無償化に取り組むべきと考える。本市には、国・自治体の責任において、その要素を取り除き、安心して第2子・第3子を産み育てる環境を作るべきである。

若い共働き世帯が多く、子どもを無料で安心して預けることができれば、親御さんも安心して働くことができる。そのことが、さらに住みよさに磨きをかけることに繋がると考えるが、見解を伺う。

A 市長 まずは、負担の大きい多子世帯への軽減をしていくたいと思っている。具体には、0歳～2歳児の保育料について、所得制限や第1子の年齢制限を設けない形で、第2子は半額、第3子以降は無料にしたいと考えている。令和6年1月から開始したいと考えている。

Q 体育施設等に関する調査特委員会の提言書に対する考え方を伺う

Q 北国街道の日常的賑わい創出の考え方及び旧大倉外科跡地の利用策を問う

A 市長 民間事業者と連携し、所有者と活用希望者とのマッチングを行い、すでに店舗として事業を開始している事例もある。旧大倉外科跡地の利用については交差点の安全対策の計画が固まり次第残りの用地においては議員提案も含め様々な観点から検討したい。旧本町児童館跡においては現在、活用事業者を選定するべく「公募型プロポーザル」の準備を行っている。

Q 各競技団体に移行した場合、練習場所の確保や活動費の助成等の支援は考えているのか。進学における部活動推薦入試の対応は。学校と中体連、文化部における県大会、全国大会との関係性は。

A 教育長 市内2つの中学校の体育施設が使用可能であり活動費助成が一部国の補助対象である。今後、部活動推薦入試において国指導の下、見直しが進むと考えられる。要件を満たせば今年の中大会から地域クラブに参加資格が与えられる。部活動地域移行の利点

一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、<https://youtu.be/MkTjINE9uJc>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。

一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、https://youtu.be/U2esqCVuG_Q

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。



梅野 智恵子 議員
(みのりの会)

こども家庭庁設置に伴う「こどもまんなか社会」の理念をどう捉えているか

国の政策に沿った事業を着実に実行できるよう、しっかり準備する

梅野 智恵子 議員

(みのりの会)

国が政策に沿った事業を着実に実行できるよう、しっかり準備する

Q 今年度より福祉連携調整室が設置されたが、各部課連携強化による本市の「こども子育て施策に関する方針を組織編成含めどのように考えるか伺う。

A 市長 ● 先づは健康福祉部内における緊密な連携を図る議会に公募委員を募るなど意思決定の場に人材リソースを広げる必要があると考える。特に子ども権利に則し、子ども若者の意見を施策に反映する手段の一として検討していかがか。

A 市長 ● 来年度策定する、市の「第3期子ども・子育て支援事業計画」では、多くの子どもたちや保護者の皆様からもご意見を伺うため、保護者へのアンケート以外にも、特に子どもたちが自由に気兼ねなく意見を表明できる場も設けたい。集めた声をまちづくりに取り入れ、施策に反映させてまいりたい。

Q 今年度より福祉連携調整室が設置されたが、各部課連携強化による本市の「こども子育て施策に関する方針を組織編成含めどのように考えるか伺う。

A 市長 ● 先づは健康福祉部内における緊密な連携を図る議会に公募委員を募るなど意思決定の場に人材リソースを広げる必要があると考える。特に子ども権利に則し、子ども若者の意見を施策に反映する手段の一として検討していかがか。

A 市長 ● 来年度策定する、市の「第3期子ども・子育て支援事業計画」では、多くの子どもたちや保護者の皆様からもご意見を伺うため、保護者へのアンケート以外にも、特に子どもたちが自由に気兼ねなく意見を表明できる場も設けたい。集めた声をまちづくりに取り入れ、施策に反映させてまいりたい。

A 健康福祉部長 ● 本市では、子育て支援課に母子・父子自立支援員を配置おり、離婚に伴う養育費や親子交流に関する相談に面対で応じているほか、ひとり親を対象とした貸付や各種助成制度の紹介、就業相談などニーズに沿った相談に応している。相談内容によっては弁護士による無料法律相談のほか、電話及びメールで相談できる「養育費等相談支援センター」や対面でも相談できる「養育費等相談支援センター」対面でも相談できる「石川県母子・父子福祉センター」などにつなげることで、ひとり親家庭の生活が安定するよう支援している。

A 健康福祉部長 ● 本市では、子育て支援課に母子・父子自立支援員を配置おり、離婚に伴う養育費や親子交流に関する相談に面対で応じているほか、ひとり親を対象とした貸付や各種助成制度の紹介、就業相談などニーズに沿った相談に応している。相談内容によっては弁護士による無料法律相談のほか、電話及びメールで相談できる「養育費等相談支援センター」や対面でも相談できる「養育費等相談支援センター」対面でも相談できる「石川県母子・父子福祉センター」などにつなげることで、ひとり親家庭の生活が安定するよう支援している。

A 市長 ● 令和5年度で閉園予定のあるすなろ保育園の活用について伺う。交遊舎の在り方含む野々市駅の再開発についても市長の見解を伺う。

A 市長 ● 令和6年度につきましては中央保育園の大規模改修に合わせて在籍しておりますお子様の仮園舎としてすなろ保育園を利用したいと考えている。また、その他の公立保育園につきましては、駅の再開発についても市長の見解を伺う。

A 市長 ● 令和6年度につきましては中央保育園の大規模改修を行なう際の仮園舎として活用したい。その後の活用方針については現時点で具体的な案はございませんが、子育て関連施設に限定せず、民間への売却も含めその活用方法について検討してまいりたいと考えている。

A 市長 ● 令和5年度で閉園予定のあるすなろ保育園の活用について伺う。交遊舎の在り方含む野々市駅の再開発についても市長の見解を伺う。

A 市長 ● 令和6年度につきましては中央保育園の大規模改修に合わせて在籍しておりますお子様の仮園舎として活用したい。その後の活用方針については現時点で具体的な案はございませんが、子育て関連施設に限定せず、民間への売却も含めその活用方法について検討してまいりたいと考えている。

一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、https://youtu.be/iUFcVhLu_fw

一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、<https://youtu.be/ktzcRcT5ok4>

一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、<https://youtu.be/ktzcRcT5ok4>

3月議会で「前向きに検討する」と答弁していた保育料無償化の実施時期と対象園児は

令和6年1月から所得制限・年齢制限なしで、第2子半額、第3子以降無料に



岩見 博 議員
(日本共産党)

Q 3月議会で、市長が「前向きに検討したい」と答弁されて対象に、令和6年1月から、所得制限や上の子どもの年齢制限を設けないで、第2子半額、第3子無料にしたい。

A 市長 ● 0歳児から2歳児を対象に、令和6年1月から、所得制限や上の子どもの年齢制限を設けないで、第2子半額、第3子無料にしたい。

Q 実質賃金の減少で子育て世帯の家計負担軽減策として学校給食の無償化が求められている。加賀市、小松市、七尾市、羽咋市、穴水町に続き、能美市と川北町が2学期から無償になる。白山市の市長も「実現に向け道筋をつけた」と表明しており、加賀地域で残るは野々市市だけとなる。市民から寄せられた822筆の「学校給食の無償化を求める署名」に市長は「重く受け止める」と答えておられる。あらためて無償化に向け踏み出すよう求められる。

Q マイナ保険証になると、本人による申請交付が基本となり、自分で申請できない一人暮らしの高齢者や、寝たきりや障がいを持つ人などは保険証が交付されないとになり、無保険扱いになる。市民の命に係わる重大問題では。

A 康福祉部長 ● 本人の申請が難しい場合は、家族や施設職員による代理申請も可能。マイナ保険証を持っていない方には職権で資格確認書を送付する方向で検討されていると聞いている。

Q ひとり親世帯や貧困学生に食料品・生理用品の無料配布の継続を

A 健康福祉部長 ● 今年も8月にひとり親家庭を対象に開催する。今後も社会府福祉協議会と協力して取り組んでいきたい。

Q ひとり親世帯や貧困学生に食料品・生理用品の無料配布を継続的に行えないか。

A 健康福祉部長 ● 令和6年度につきましては中央保育園の大規模改修に合わせて在籍しておりますお子様の仮園舎としてすなろ保育園を利用したいと考えている。また、その他の公立保育園につきましては、駅の再開発についても市長の見解を伺う。

一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、<https://youtu.be/ktzcRcT5ok4>



岩見 博 議員
(日本共産党)

Q 3月議会で、市長が「前向きに検討したい」と答弁されて対象園児を伺う。

A 市長 ● 国において検討が進めていているので、国の動向を注視していきたい。

Q バーカードを健康保険証として利用する」とは多くのメリットがある。

A 健康福祉部長 ● マイナンバーカードに健康保険証のひも付けは一旦停止するよう求められる。

Q マイナ保険証で受信する場合、本人確認のため読み取り機に顔認証ないしは暗証番号を選択することになる。認知症や要介護の高齢者などは受診できることになるが、本人確認できる。顔認証が難しい場合は写真を職員による目視で本人確認が可能。

A 健康福祉部長 ● 暗証番号の入力が難しい場合は顔認証で本人確認できる。顔認証が難しい場合は写真を職員による目視で本人確認が可能。

一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、<https://youtu.be/ktzcRcT5ok4>



向田 誠市 議員
(野々市フォーラム)

文科省の30入学級に対する対応として早期に校区割りを市民と話し合い検討すべき

国の動向、児童生徒数の推移を注視し、校区の状況を見ながら適切に対応してまいりたいと考えております

- Q** 家庭用生ごみ処理機で「堆肥化された生ごみ」を農協や指定場所に持ち込み、「重量ポイント制
- S** SDGs 関係

- Q** 県知事は、「中学校の建設をする」とするなどを検討するのも一つである。と話された。私は、検討すべ
- Q** 市独自で行つよりも、石川県立明倫高等学校を公立の中高一貫校
- Q** 本市の教育問題に関する件

取り組んでまいる決意でござります。

A 市長●私は、これまで一貫して「市民協働のまちづくり」

に取り組んでまいりました。行政が

すべてを主導するのではなく、市民

自らが主体となって、まちづくりに

参加される、そのことが野々市の元

氣の源となり、魅力を発信ことにな

るとの信念のもと、これまで十六年

間、市政の舵取りを担当させていただきました。今後四年間の思いや決意

についてでございますが、これまで

同様に「市民協働のまちづくり」を

進め、市民が主役、市民の皆様が輝

き続けられるまちづくりに、全力で

取り組んでまいる決意でございま

す。

Q 職員の不祥事等に対し、五期目に向けて市民からの「信頼回復」に向けどのような施策を立て実施されるのか。また、栗 市長ご自身の今後四年間にに対する思いと決意をお伺いします。

A 市長●私は、これまで一貫して「市民協働のまちづくり」

に取り組んでまいりました。行政が

すべてを主導するのではなく、市民

自らが主体となって、まちづくりに

参加される、そのことが野々市の元

氣の源となり、魅力を発信ことにな

るとの信念のもと、これまで十六年

間、市政の舵取りを担当させていただきました。今後四年間の思いや決意

についてでございますが、これまで

同様に「市民協働のまちづくり」を

進め、市民が主役、市民の皆様が輝

き続けられるまちづくりに、全力で

取り組んでまいる決意でございま

す。

Q 目に向けて市民からの「信頼回復」に向けどのような施策を立て実施されるのか。また、栗 市長ご自身の今後四年間にに対する思いと決意をお伺いします。

A 市長●私は、これまで一貫して「市民協働のまちづくり」

に取り組んでまいりました。行政が

すべてを主導するのではなく、市民

自らが主体となって、まちづくりに

参加される、そのことが野々市の元

氣の源となり、魅力を発信ことにな

るとの信念のもと、これまで十六年

間、市政の舵取りを担当させていただき

ました。今後四年間の思いや決意

についてでございますが、これまで

同様に「市民協働のまちづくり」を

進め、市民が主役、市民の皆様が輝

き続けられるまちづくりに、全力で

取り組んでまいる決意でございま

す。

Q 本市の教育問題に関する件

A 市長●私は、これまで一貫して「市民協働のまちづくり」

に取り組んでまいりました。行政が

すべてを主導するのではなく、市民

自らが主体となって、まちづくりに

参加される、そのことが野々市の元

氣の源となり、魅力を発信ことにな

るとの信念のもと、これまで十六年

間、市政の舵取りを担当させていただき

ました。今後四年間の思いや決意

についてでございますが、これまで

同様に「市民協働のまちづくり」を

進め、市民が主役、市民の皆様が輝

き続けられるまちづくりに、全力で

取り組んでまいる決意でございま

す。

Q 本市の教育問題に関する件

A 市長●私は、これまで一貫して「市民協働のまちづくり」

に取り組んでまいりました。行政が

すべてを主導するのではなく、市民

自らが主体となって、まちづくりに

参加される、そのことが野々市の元

氣の源となり、魅力を発信ことにな

るとの信念のもと、これまで十六年

間、市政の舵取りを担当させていただき

ました。今後四年間の思いや決意

についてでございますが、これまで

同様に「市民協働のまちづくり」を

進め、市民が主役、市民の皆様が輝

き続けられるまちづくりに、全力で

取り組んでまいる決意でございま

す。

Q 本市の教育問題に関する件

A 市長●私は、これまで一貫して「市民協働のまちづくり」

に取り組んでまいりました。行政が

すべてを主導するのではなく、市民

自らが主体となって、まちづくりに

参加される、そのことが野々市の元

氣の源となり、魅力を発信ことにな

るとの信念のもと、これまで十六年

間、市政の舵取りを担当させていただき

ました。今後四年間の思いや決意

についてでございますが、これまで

同様に「市民協働のまちづくり」を

進め、市民が主役、市民の皆様が輝

き続けられるまちづくりに、全力で

取り組んでまいる決意でございま

す。

Q 本市の教育問題に関する件

A 市長●私は、これまで一貫して「市民協働のまちづくり」

に取り組んでまいりました。行政が

すべてを主導するのではなく、市民

自らが主体となって、まちづくりに

参加される、そのことが野々市の元

氣の源となり、魅力を発信ことにな

るとの信念のもと、これまで十六年

間、市政の舵取りを担当させていただき

ました。今後四年間の思いや決意

についてでございますが、これまで

同様に「市民協働のまちづくり」を

進め、市民が主役、市民の皆様が輝

き続けられるまちづくりに、全力で

取り組んでまいる決意でございま

す。

Q 本市の教育問題に関する件

A 市長●私は、これまで一貫して「市民協働のまちづくり」

に取り組んでまいりました。行政が

すべてを主導するのではなく、市民

自らが主体となって、まちづくりに

参加される、そのことが野々市の元

氣の源となり、魅力を発信ことにな

るとの信念のもと、これまで十六年

間、市政の舵取りを担当させていただき

ました。今後四年間の思いや決意

についてでございますが、これまで

同様に「市民協働のまちづくり」を

進め、市民が主役、市民の皆様が輝

き続けられるまちづくりに、全力で

取り組んでまいる決意でございま

す。

Q 本市の教育問題に関する件

A 市長●私は、これまで一貫して「市民協働のまちづくり」

に取り組んでまいりました。行政が

すべてを主導するのではなく、市民

自らが主体となって、まちづくりに

参加される、そのことが野々市の元

氣の源となり、魅力を発信ことにな

るとの信念のもと、これまで十六年

間、市政の舵取りを担当させていただき

ました。今後四年間の思いや決意

についてでございますが、これまで

同様に「市民協働のまちづくり」を

進め、市民が主役、市民の皆様が輝

き続けられるまちづくりに、全力で

取り組んでまいる決意でございま

す。

Q 本市の教育問題に関する件

A 市長●私は、これまで一貫して「市民協働のまちづくり」

に取り組んでまいりました。行政が

すべてを主導するのではなく、市民

自らが主体となって、まちづくりに

参加される、そのことが野々市の元

氣の源となり、魅力を発信ことにな

るとの信念のもと、これまで十六年

間、市政の舵取りを担当させていただき

ました。今後四年間の思いや決意

についてでございますが、これまで

同様に「市民協働のまちづくり」を

進め、市民が主役、市民の皆様が輝

き続けられるまちづくりに、全力で

取り組んでまいる決意でございま

す。

Q 本市の教育問題に関する件

A 市長●私は、これまで一貫して「市民協働のまちづくり」

に取り組んでまいりました。行政が

すべてを主導するのではなく、市民



安原 透 議員
(野々市フォーラム)

避難行動要支援者個別計画名簿作成の完成への道筋について伺う

町内会で未整備のところが、できるだけ速やかに作成していくよう、支援をしたい

A 市長 ● 令和7年度までに大規模修繕を行なう計画となつていて、ステーションとし、3歳未満児童専用の「中央保育園」、未就園児童のための「ひろば」、「一時預かり」や「病後児保育」、「ファミリーサポートセンター」、「発達相談センター」、要支援児童や要保護児童を支援する「子ども家庭総合支援拠点」等に入る複合施設とする。

Q 森本・富樺断層地震があつた場合に被災し「危険」判定を受ける一般住宅被害規模の想定は。A 総務部長 ● 森本・富樺断層を震源とした地震が発生した場合の被害状況について調査結果では、全壊の建物が222棟、半壊の建物が1,454棟、被害率は、全壊の建物が1.08%、半壊の建物が7.1%と想定している。

Q 相当数の家屋の倒壊を想定した地震発生時において火災を未然に防ぐための対策をどのように考えているか。

A 総務部長 ● 本市では、地震による建築物の倒壊、火災などの災害被害を未然に防止するため、旧耐震基準の住宅に対しては、耐震診断の御案内や、耐震改修の補助制度を利用した住宅の改修について促している。また、日常対策として、家具類の転倒や落下による人身被害や火災の発生を防ぐための啓発や、SNSなど様々な広報媒体で周知してきた。今後は、市総合防災訓練や

Q 公共施設個別施設計画では改修時期を迎えていたが、改修の予定期間を伺う。A 市長 ● 令和7年度までに大規模修繕を行なう計画となつていて、ステーションとし、3歳未満児童専用の「中央保育園」、未就園児童のための「ひろば」、「一時預かり」や「病後児保育」、「ファミリーサポートセンター」、「発達相談センター」、要支援児童や要保護児童を支援する「子ども家庭総合支援拠点」等に入る複合施設とする。

Q 今年度総合防災訓練5か年計画の最終年5年目の現状と課題についてA 健康福祉部長 ● 昨年度に実施した調査では作成率は25.7%となっており、少しずつではあるが、個別避難支援が進んでいるところである。また、個別避難計画が作成されていなくて、独自の避難支援体制がある町内会や、避難支援をする人をあらかじめ決めている町内会もあり、この数を含めると名簿提供者数約半数に当たる900人の方に対して、避難支援体制が整備されている状況である。引き続き作成支援に努めてまいりたい。

Q 具体に個別計画の名簿作成を進めていくにあたり、所管担当課の協力体制と役割分担が必要と認識するが、本市の考えは。

A 健康福祉部長 ● 作成支援にあたって、7月から8月にかけて行われる第2回日拠点避難区防災取組をさせていただきたい。

中央保育園における大規模改修後の施設の機能は

(仮称)ののいち子育てステーションとし、子育て支援の複合施設とする



三納 昭博 議員
(野々市フォーラム)

Q 休職による欠員補充は十分であるか。また、休職などを取得しやすい職場づくりを行つてみるが、市有施設全体を考えたうえで修繕時期を判断したい。

A 総務部長 ● 所属長に希望を聽取し、適切に補充を行うことにより安心して休みを取得出来る方法を検討する。

Q 旧いきがいセンター矢作、第一等の周辺施設を併せ、複合施設化やエリアなど一体利用ができる施設整備はいかがか。

A 市長 ● 椿荘および中央児童館に關しては、建物の修繕や設備の更新により機能の充実を図り、高齢者と児童の交流が促進される仕組みを、ハードとソフトの両面より改善を図れるよう検討する。

Q 市職員数・職員配置についてA 総務部長 ● まず業務改善を図り、必要な場合に職員採用を行なう。非正規職員は事務補助として、正規職員と分けて考えている。

Q 市有施設の業務体制についてA 教育部長 ● 施設業務量や状況によってシルバーパートナーパートナー派遣の方を配置し、常に情報交換を行なう。緊急時には、速やかに職員に連絡することとし、施設運用を超えた形で個別避難計画の作成を共有しながら適切な運営管理を行なっている。

Q 職員が1人配置となつて責任を取れない職員」のみの時間が存在する職員配置のあり方と、責任の所在について伺う。

A 総務部長 ● 施設業務量や状況によってシルバーパートナーパートナー派遣の方を配置し、常に情報交換を行なう。緊急時には、速やかに職員に連絡することとし、施設運用を超えた形で個別避難計画の作成を共有しながら適切な運営管理を行なっている。

Q 休職による欠員補充は十分であるか。また、休職などを取得しやすい職場づくりを行つてみるが、市有施設全体を考えたうえで修繕時期を判断したい。

A 総務部長 ● 所属長に希望を聽取し、適切に補充を行うことにより安心して休みを取得出来る方法を検討する。

Q 旧いきがいセンター矢作、第一等の周辺施設を併せ、複合施設化やエリアなど一体利用ができる施設整備はいかがか。

A 市長 ● 椿荘および中央児童館に關しては、建物の修繕や設備の更新により機能の充実を図り、高齢者と児童の交流が促進される仕組みを、ハードとソフトの両面より改善を図れるよう検討する。

Q 市職員数・職員配置についてA 総務部長 ● まず業務改善を図り、必要な場合に職員採用を行なう。非正規職員は事務補助として、正規職員と分けて考えている。

Q 市有施設の業務体制についてA 教育部長 ● 施設業務量や状況によってシルバーパートナーパートナー派遣の方を配置し、常に情報交換を行なう。緊急時には、速やかに職員に連絡することとし、施設運用を超えた形で個別避難計画の作成を共有しながら適切な運営管理を行なっている。

Q 職員が1人配置となつて責任を取れない職員」のみの時間が存在する職員配置のあり方と、責任の所在について伺う。

A 総務部長 ● 施設業務量や状況によってシルバーパートナーパートナー派遣の方を配置し、常に情報交換を行なう。緊急時には、速やかに職員に連絡することとし、施設運用を超えた形で個別避難計画の作成を共有しながら適切な運営管理を行なっている。

Q 休職による欠員補充は十分であるか。また、休職などを取得しやすい職場づくりを行つてみるが、市有施設全体を考えたうえで修繕時期を判断したい。

A 総務部長 ● 所属長に希望を聽取し、適切に補充を行うことにより安心して休みを取得出来る方法を検討する。

Q 旧いきがいセンター矢作、第一等の周辺施設を併せ、複合施設化やエリアなど一体利用ができる施設整備はいかがか。

A 市長 ● 椿荘および中央児童館に關しては、建物の修繕や設備の更新により機能の充実を図り、高齢者と児童の交流が促進される仕組みを、ハードとソフトの両面より改善を図れるよう検討する。

Q 市職員数・職員配置についてA 総務部長 ● まず業務改善を図り、必要な場合に職員採用を行なう。非正規職員は事務補助として、正規職員と分けて考えている。

Q 市有施設の業務体制についてA 教育部長 ● 施設業務量や状況によってシルバーパートナーパートナー派遣の方を配置し、常に情報交換を行なう。緊急時には、速やかに職員に連絡することとし、施設運用を超えた形で個別避難計画の作成を共有しながら適切な運営管理を行なっている。

Q 職員が1人配置となつて責任を取れない職員」のみの時間が存在する職員配置のあり方と、責任の所在について伺う。

A 総務部長 ● 施設業務量や状況によってシルバーパートナーパートナー派遣の方を配置し、常に情報交換を行なう。緊急時には、速やかに職員に連絡することとし、施設運用を超えた形で個別避難計画の作成を共有しながら適切な運営管理を行なっている。

Q 休職による欠員補充は十分であるか。また、休職などを取得しやすい職場づくりを行つてみるが、市有施設全体を考えたうえで修繕時期を判断したい。

A 総務部長 ● 所属長に希望を聽取し、適切に補充を行うことにより安心して休みを取得出来る方法を検討する。

Q 旧いきがいセンター矢作、第一等の周辺施設を併せ、複合施設化やエリアなど一体利用ができる施設整備はいかがか。

A 市長 ● 椿荘および中央児童館に關しては、建物の修繕や設備の更新により機能の充実を図り、高齢者と児童の交流が促進される仕組みを、ハードとソフトの両面より改善を図れるよう検討する。

Q 市職員数・職員配置についてA 総務部長 ● まず業務改善を図り、必要な場合に職員採用を行なう。非正規職員は事務補助として、正規職員と分けて考えている。

Q 市有施設の業務体制についてA 教育部長 ● 施設業務量や状況によってシルバーパートナーパートナー派遣の方を配置し、常に情報交換を行なう。緊急時には、速やかに職員に連絡することとし、施設運用を超えた形で個別避難計画の作成を共有しながら適切な運営管理を行なっている。

Q 職員が1人配置となつて責任を取れない職員」のみの時間が存在する職員配置のあり方と、責任の所在について伺う。

A 総務部長 ● 施設業務量や状況によってシルバーパートナーパートナー派遣の方を配置し、常に情報交換を行なう。緊急時には、速やかに職員に連絡することとし、施設運用を超えた形で個別避難計画の作成を共有しながら適切な運営管理を行なっている。

Q 休職による欠員補充は十分であるか。また、休職などを取得しやすい職場づくりを行つてみるが、市有施設全体を考えたうえで修繕時期を判断したい。

A 総務部長 ● 所属長に希望を聽取し、適切に補充を行うことにより安心して休みを取得出来る方法を検討する。

Q 旧いきがいセンター矢作、第一等の周辺施設を併せ、複合施設化やエリアなど一体利用ができる施設整備はいかがか。

A 市長 ● 椿荘および中央児童館に關しては、建物の修繕や設備の更新により機能の充実を図り、高齢者と児童の交流が促進される仕組みを、ハードとソフトの両面より改善を図れるよう検討する。

Q 市職員数・職員配置についてA 総務部長 ● まず業務改善を図り、必要な場合に職員採用を行なう。非正規職員は事務補助として、正規職員と分けて考えている。

Q 市有施設の業務体制についてA 教育部長 ● 施設業務量や状況によってシルバーパートナーパートナー派遣の方を配置し、常に情報交換を行なう。緊急時には、速やかに職員に連絡することとし、施設運用を超えた形で個別避難計画の作成を共有しながら適切な運営管理を行なっている。

Q 職員が1人配置となつて責任を取れない職員」のみの時間が存在する職員配置のあり方と、責任の所在について伺う。

A 総務部長 ● 施設業務量や状況によってシルバーパートナーパートナー派遣の方を配置し、常に情報交換を行なう。緊急時には、速やかに職員に連絡することとし、施設運用を超えた形で個別避難計画の作成を共有しながら適切な運営管理を行なっている。

Q 休職による欠員補充は十分であるか。また、休職などを取得しやすい職場づくりを行つてみるが、市有施設全体を考えたうえで修繕時期を判断したい。

A 総務部長 ● 所属長に希望を聽取し、適切に補充を行うことにより安心して休みを取得出来る方法を検討する。

Q 旧いきがいセンター矢作、第一等の周辺施設を併せ、複合施設化やエリアなど一体利用ができる施設整備はいかがか。

A 市長 ● 椿荘および中央児童館に關しては、建物の修繕や設備の更新により機能の充実を図り、高齢者と児童の交流が促進される仕組みを、ハードとソフトの両面より改善を図れるよう検討する。

Q 市職員数・職員配置についてA 総務部長 ● まず業務改善を図り、必要な場合に職員採用を行なう。非正規職員は事務補助として、正規職員と分けて考えている。

Q 市有施設の業務体制についてA 教育部長 ● 施設業務量や状況によってシルバーパートナーパートナー派遣の方を配置し、常に情報交換を行なう。緊急時には、速やかに職員に連絡することとし、施設運用を超えた形で個別避難計画の作成を共有しながら適切な運営管理を行なっている。

Q 職員が1人配置となつて責任を取れない職員」のみの時間が存在する職員配置のあり方と、責任の所在について伺う。

A 総務部長 ● 施設業務量や状況によってシルバーパートナーパートナー派遣の方を配置し、常に情報交換を行なう。緊急時には、速やかに職員に連絡することとし、施設運用を超えた形で個別避難計画の作成を共有しながら適切な運営管理を行なっている。

Q 休職による欠員補充は十分であるか。また、休職などを取得しやすい職場づくりを行つてみるが、市有施設全体を考えたうえで修繕時期を判断したい。

A 総務部長 ● 所属長に希望を聽取し、適切に補充を行うことにより安心して休みを取得出来る方法を検討する。

Q 旧いきがいセンター矢作、第一等の周辺施設を併せ、複合施設化やエリアなど一体利用ができる施設整備はいかがか。

A 市長 ● 椿荘および中央児童館に關しては、建物の修繕や設備の更新により機能の充実を図り、高齢者と児童の交流が促進される仕組みを、ハードとソフトの両面より改善を図れるよう検討する。

Q 市職員数・職員配置についてA 総務部長 ● まず業務改善を図り、必要な場合に職員採用を行なう。非正規職員は事務補助として、正規職員と分けて考えている。

Q 市有施設の業務体制についてA 教育部長 ● 施設業務量や状況によってシルバーパートナーパートナー派遣の方を配置し、常に情報交換を行なう。緊急時には、速やかに職員に連絡することとし、施設運用を超えた形で個別避難計画の作成を共有しながら適切な運営管理を行なっている。

Q 職員が1人配置となつて責任を取れない職員」のみの時間が存在する職員配置のあり方と、責任の所在について伺う。

A 総務部長 ● 施設業務量や状況によってシルバーパートナーパートナー派遣の方を配置し、常に情報交換を行なう。緊急時には、速やかに職員に連絡することとし、施設運用を超えた形で個別避難計画の作成を共有しながら適切な運営管理を行なっている。

Q 休職による欠員補充は十分であるか。また、休職などを取得しやすい職場づくりを行つてみるが、市有施設全体を考えたうえで修繕時期を判断したい。

A 総務部長 ● 所属長に希望を聽取し、適切に補充を行うことにより安心して休みを取得出来る方法を検討する。

Q 旧いきがいセンター矢作、第一等の周辺施設を併せ、複合施設化やエリアなど一体利用ができる施設整備はいかがか。

A 市長 ● 椿荘および中央児童館に關しては、建物の修繕や設備の更新により機能の充実を図り、高齢者と児童の交流が促進される仕組みを、ハードとソフトの両面より改善を図れるよう検討する。

Q 市職員数・職員配置についてA 総務部長 ● まず業務改善を図り、必要な場合に職員採用を行なう。非正規職員は事務補助として、正規職員と分けて考えている。

Q 市有施設の業務体制についてA 教育部長 ● 施設業務量や状況によってシルバーパートナーパートナー派遣の方を配置し、常に情報交換を行なう。緊急時には、速やかに職員に連絡することとし、施設運用を超えた形で個別避難計画の作成を共有しながら適切な運営管理を行なっている。

Q 職員が1人配置となつて責任を取れない職員」のみの時間が存在する職員配置のあり方と、責任の所在について伺う。

A 総務部長 ● 施設業務量や状況によってシルバーパートナーパートナー派遣の方を配置し、常に情報交換を行なう。緊急時には、速やかに職員に連絡することとし、施設運用を超えた形で個別避難計画の作成を共有しながら適切な運営管理を行なっている。

Q 休職による欠員補充は十分であるか。また、休職などを取得しやすい職場づくりを行つてみるが、市有施設全体を考えたうえで修繕時期を判断したい。

2つの特別委員会 を設置しました

常任委員会の枠を超えて、広く調査・審査するために、2つの特別委員会を設置しました。

所属委員は次のとおりです。

※○は委員長、○は副委員長
◆議会改革特別委員会
○安原 透、○西村 雅博、
田中 陽子、梅野智恵子、
小堀 孝史、向田 誠市、
西本 政之

[所管事項]

- ・議会改革に関する事項
- ・議会の活性化に関する事項

◆スポーツ施設等特別委員会

○朝倉 雅三、○木谷 直子、
三納 昭博、中村 和流、
島中 勝巳、中村 義彦、
岩見 博

[所管事項]

- ・スポーツ施設等の整備に関する事項
- ・スポーツ施設等の管理運営に関する事項
- ・スポーツ施設等の整備に関する事項

表彰

全国市議会議長会表彰

中村 義彦 議員

市議会正副議長として5年、市政の振興に努められた。



北信越市議会議長会表彰

土田 友雄 元議員

市議会議員として15年、市政の振興に努められた。



9月定例会の予定

会期:9月5日(火)~28日(木) (24日間)



日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5 午前10時～ 本会議 開会	6	7	8	9
10	11	12 午前10時～ 本会議 一般質問	13 午前10時～ 本会議 一般質問	14 午前9時30分～ 予算決算常任委員会	15 午前9時30分～ 予算決算常任委員会	16
17	18	19 午前9時30分～ 予算決算常任委員会	20 午前10時～ 総務産業常任委員会 午後2時～ 教育福祉常任委員会	21 午前10時～ スポーツ施設等特別 委員会 午後2時～ 議会改革特別委員会	22	23
24	25	26	27 午前10時～ 予算決算常任委員会	28 午後2時～ 本会議 閉会	29	30

本会議は誰でも予約なしで傍聴できます。お気軽に傍聴ください。